

平成27年度 地域志向教育研究経費 選定結果

(地(知)の拠点整備事業・大学COC事業)

■関連する教育研究課題名

- A. 豪雨・火山・地震・津波・放射線による災害および総合防災に関して地域に貢献する教育研究
- B. 鹿児島県の自然エネルギー利活用に関する教育研究
- C. 南九州ならびに奄美・沖縄地域の農林畜産資源の利活用に関する教育研究
- D. 観光産業と鹿児島県の地域活性化の経済評価に関する教育研究
- E. 環境・水・食と健康・地域医療による地域貢献に関する教育研究
- F. 鹿児島県島嶼の水産業の活性化に関する教育研究
- G. 地域課題解決を志向した教育の活性化に関する教育研究

No	所属部局	申請者名	職名	課題区分	対象自治体	課題の名称
1	法文学部	石塚 孔信	教授	D	薩摩川内市	甑島と薩摩川内市本土地域の自然・人文・経済環境の研究
2	法文学部	小林 善仁	准教授	D	鹿児島市	「関吉の疎水溝」とその周辺地域の自然地理・人文地理的再評価
3	法文学部	萩野 誠	教授	D	薩摩川内市	焼酎産業の需要落ち込みに対する観光産業の貢献の可能性 —薩摩川内市甑島国定公園化による地場産業の掘り起し—
4	教育学部	永迫 俊郎	准教授	E	与論町	サンゴ礁島嶼・与論島における空間認識とその地域再生・活性化への意義
5	教育学部	原田 義則	准教授	G	与論町	離島における教育の質的環境の向上～ 与論町の教育的ニーズに対応した大学の関わりを通して ～
6	教育学部	浅野 陽樹	准教授	E	与論町	与論町自生のゲットウを用いたコンポスト作りとその栽培利用に関する研究
7	教育学部	肥後 祥治	教授	G	鹿児島県	鹿児島県下特別支援学校の重度行動障害のある児童生徒に対する指導力向上に向けた On the Job Training プログラムの開発および校内支援体制構築にむけた実践的研究
8	医歯学総合研究科	菊地 聖史	教授	A	鹿児島県	大規模災害時の身元確認業務と歯科医療支援への対応能力向上と関係諸機関との連携強化
9	医歯学総合研究科	南 弘之	教授	E	鹿児島県	無歯科医離島への巡回歯科診療同行実習が歯学部臨床実習学生の地域志向に与える効果
10	医歯学総合研究科 離島へき地医療人育成センタ	根路銘 安仁	准教授	E	与論町	異文化フィールド調査早期体験が医療系学生の地域志向に及ぼす研究
11	医学部保健学科	中尾 優子	教授	G	鹿児島県	徳之島における地域特性を活かした母子保健事業の推進

12	理工学研究科(工学系)	安達 貴浩	教授	E	鹿児島県	鹿児島県内の河川流域における地域防災力向上のための研究
13	農学部	地頭藺 隆	教授	A	鹿児島県	鹿児島県で発生する深層崩壊の実態, 予測, 対策と地域防災力の向上
14	農学部	肥山 浩樹	准教授	E	鹿児島県	徳之島サトウキビ圃場の水消費に関する実証的研究
15	農学部	高峯 和則	教授	C	鹿児島県	風味の多様化を意図した黒糖製造法の開発
16	農学部	枚田 邦宏	教授	C	鹿児島県	鹿児島県の森林資源利活用を担う素材生産事業体事業経営の持続可能性
17	農学部	坂井 教郎	准教授	C	薩摩川内市	甑島における農林資源の有効利用と付加価値向上による地域活性化
18	水産学部	佐野 雅昭	教授	F	薩摩川内市	離島における水産物を利用したスモールビジネスの可能性とその成立条件の検討～薩摩川内市下甑島長浜集落における小型エビ類加工事業の実態とその効果
19	水産学部	塩崎 一弘	准教授	E	与論町	健康機能性による付加価値を目標とした与論島農水産物の新規利用法の開発
20	水産学部	木村 郁夫	教授	F	与論町	与論島水産物の高付加価値流通のための教育研究
21	水産学部	江幡 恵吾	准教授	F	鹿児島県	離島漁業における魚かごの新規導入に関する基礎調査
22	共同獣医学部	宮本 篤	教授	E	与論町	ミネラル成分の高い飲料水が島嶼域で長寿と健康に貢献している直接的証明
23	共同獣医学部	藤田 志歩	准教授	D	鹿児島県	過疎集落における鳥獣被害の実態調査と被害対策の検討
24	総合研究博物館	本村 浩之	教授	F	薩摩川内市	甑島列島における魚類相の解明
25	自然科学教育研究支援センター	福德 康雄	准教授	A	鹿児島県	原子力災害地域リスクコミュニケーター育成事業
26	医用ミニブタ・先端医療開発研究センター	佐原 寿史	准教授	D	鹿児島県	べにふうき緑茶による抗体関連型拒絶反応の制御-ミニブタ移植モデルによる検討
27	学術情報基盤センター	升屋 正人	教授	G	与論町	TCP スループット向上システムの評価・検証に関するフィールドスタディ